相対度数と 確率 ドリル②

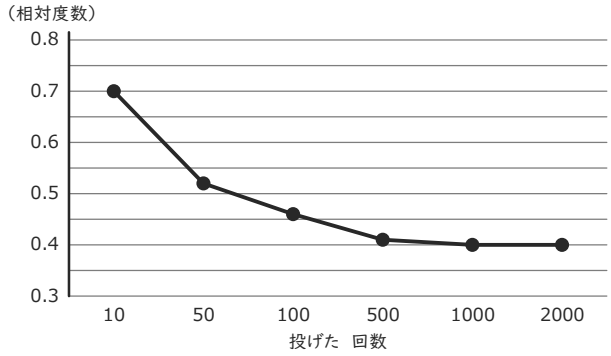
なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

中1／回数を ふやした 実験 6問／目標 12分

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・グラフと 表を 読んで、□に 小数で 書く。選ぶ 問題は 記号を ○ で かこむ。
・どの 回数の 結果を 確率の 見積もりに 使うかを 考える。

① **下の グラフは、ボタンを 投げて 表が 出た 相対度数の 変わり方。2000回 投げた ときの 相対度数は？**



□

② **表が 出る 確率の 見積もりに 使う 値は？**

ア 0.7（10回）

イ 0.55（まん中の 値）

ウ 0.4（2000回）

③ **10回の 結果 0.7 で 確率の 見積もりを 決めて よい？**

ア 回数が 少なく ばらつくので よくない

イ よい

④ **紙コップを 投げて 横向きに なった 回数。相対度数の らんを 書く。**

投げた 回数	20	100	400	1000
横向きの 回数	13	58	244	600
相対度数				

⑤ **④から 横向きに なる 確率を 見積もると？**

□

⑥ **「回数を ふやすと、相対度数は 必ず 0.5 に 近づく」。この 考えは？**

ア 正しい　イ 正しくない

見直し □ 答えを らんに 数で 書いた □ 選ぶ 問題は 記号を ○ で かこんだ

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「データの活用」のプリント一覧がひらきます

相対度数と 確率 ドリル②【こたえ】

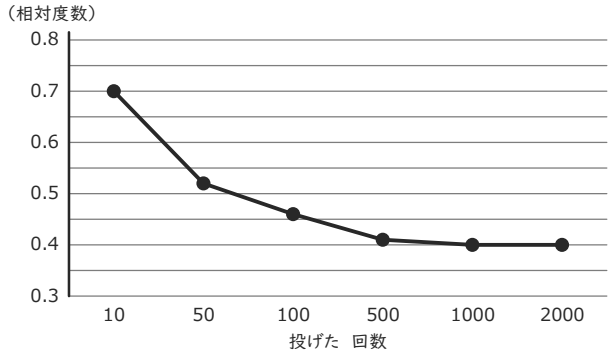
なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

中1／回数を ふやした 実験 6問／目標 12分

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・グラフと 表を 読んで、□に 小数で 書く。選ぶ 問題は 記号を ○ で かこむ。
・どの 回数の 結果を 確率の 見積もりに 使うかを 考える。

① 下の グラフは、ボタンを 投げて 表が 出た 相対度数の 変わり方。
2000回 投げた ときの 相対度数は？



0.4

800 ÷ 2000 ＝ 0.4。1000回 から 先は 0.4 に 近い

② 表が 出る 確率の 見積もりに 使う 値は？

ア 0.7（10回）

イ 0.55（まん中の 値）

ウ 0.4（2000回）

回数が 多い 結果ほど 安定する

③ 10回の 結果 0.7 で 確率の 見積もりを 決めて よい？

ア 回数が 少なく ばらつくので よくない

イ よい

10回では たまたま 表が 多い ことが ある

④ 紙コップを 投げて 横向きに なった 回数。相対度数の らんを 書く。

投げた 回数	20	100	400	1000
横向きの 回数	13	58	244	600
相対度数	0.65	0.58	0.61	0.6

13÷20=0.65、58÷100=0.58、244÷400=0.61、600÷1000=0.6

⑤ ④から 横向きに なる 確率を 見積もると？

0.6

いちばん 回数が 多い 1000回の 0.6

⑥ 「回数を ふやすと、相対度数は 必ず 0.5 に 近づく」。この 考えは？

ア 正しい イ 正しくない

近づく 値は 物に よって ちがう（ボタンは 0.4、紙コップは 0.6）

丸つけ 小数で ○。②③⑥は 記号で 見る。
声かけ「いちばん 回数が 多いのは どれ？」「グラフの 右の 方は どこに 近い？」

いちごドリル プリント